



函館おしま病院(函館市)
診療放射線技師長 藤田 佳久さん

院内のメインカメラマンとして 入院患者さんと家族に寄り添う

ホスピス病棟をメインに診療を行っている函館おしま病院で診療放射線技師として勤務する傍ら、企画部長を兼務。後者では、病院機能評価に関わる業務や病院広報

誌・ホームページの作成・管理、医療機器・IT機器の保守管理を担当。このほかにも院内データベースのプログラミングや集計、講演会等で使用するプロモーションビデオ作成など八面六臂の活躍ぶり。「羅列すると忙しく聞こえますが、毎日同じことをしているわけではありませんので」と相好

を崩す。

広報誌「かがやき」では企画、撮影、取材、執筆まで担当。文章は福徳雅章院長との二人三脚で、専門用語を使わず、わかりやすく伝えることに腐心する。写真歴約20年という腕前で、地元フォトコンテストでも数々の賞を受賞。オフに撮影した写真には自然の恵みや動物の息遣い、季節の移ろいが溢れ、広報誌を彩る。

院内のメインカメラマンとしてイベントや入院患者さんを撮影する機会も多い。ホスピス病棟の患者さんの多くは、残り少ない大切な時を過ごす方々。つらい思いをすることもあるが、ファインダー越しに映る情景や言葉から得る感動も。「いのちの温かさや心のできあいを少しでも伝えることができれば」と日々患者さんと家族に寄り添う。

「写真を遺影に使いたい」「母らしい笑顔が素敵な写真だった」などと声をかけられるのは、「やってよかった」と思える瞬間。院内に設置した小さなギャラリースペースやホームページでも藤田さんの写真を紹介。「これからも自己をみがき、他にはない」おしま病院の癒し“の表現を続けていきたい”。